



THE ADECCO GROUP

KRPフェス
「SDGsのそもそもを理解する」

2022年8月5日

The Adecco Group - Head of SDGs, Japan

小杉山浩太朗



KRPフェス 「SDGsのそもそもを理解する」

本日のアジェンダ

①スピーカー自己紹介

①SDGsの本質を理解する

②企業がSDGsを経営実装することの意義



①スピーカー自己紹介

—小杉山浩太郎

【現職】

The Adecco Group
- Head of SDGs, Japan

【専門分野】

政治(国際関係)、人権、持続可能な開発

【これまでの活動】

国際連合日本政府代表部インターン
国連総会ユースパネリスト 等



BEYOND
23歳でグローバルのSDGs責任者になったZ世代リーダー。
小杉山 浩太郎

全米一、世界中から学生が集まるニューヨーク大学で「多様性を活かして社会をより良くするチェンジメーカー」に選ばれた著者が贈るメッセージ!
小杉山 浩太郎



THE ADECCO GROUP

第1章

SDGsの本質を理解する



①SDGsの本質を理解する —SDGsの教科書的定義



- ◆ **サステナビリティ**
今日のニーズに対して、将来の社会、環境、経済の可能性を損なうことなく供給ができること(=持続可能である)。
①経済(利益)、②環境(地球)、③社会(人)の側面を持つ。
 - ◆ **Sustainable Development Goals – 持続可能な開発目標**
2015年に国連に加盟するすべての国と地域によって合意された、2030年までに「誰一人取り残さない」社会を実現するために作られた開発目標。17個の項目に紐づく169のターゲット、232の指標からなる。
 - ◆ **ESG (Environmental, Social, and Governance)**
投資においてその対象のサステナビリティ、および倫理的な影響を精査するための3つの重要な判断要素。社会的責任及び中長期的なリターンの観点から、環境、社会、ガバナンスの観点で投資先を選定している。
- 「**SDGs**」を経営の根幹に反映するという行動を通じて「**サステナビリティ**」を実装している企業は、「**ESG**」の観点から投資家より高評価を得ることに加え、人財獲得、顧客獲得が実現でき、社会から選ばれるパートナーとして永続的な繁栄を達成できる。





①SDGsの本質を理解する —SDGsの歴史的背景

2001-2015: MDGs (ミレニアム開発目標)



2016-2030: SDGs (持続可能な開発目標)



世界的な社会課題の「**表面(=問題自体)**」に着目



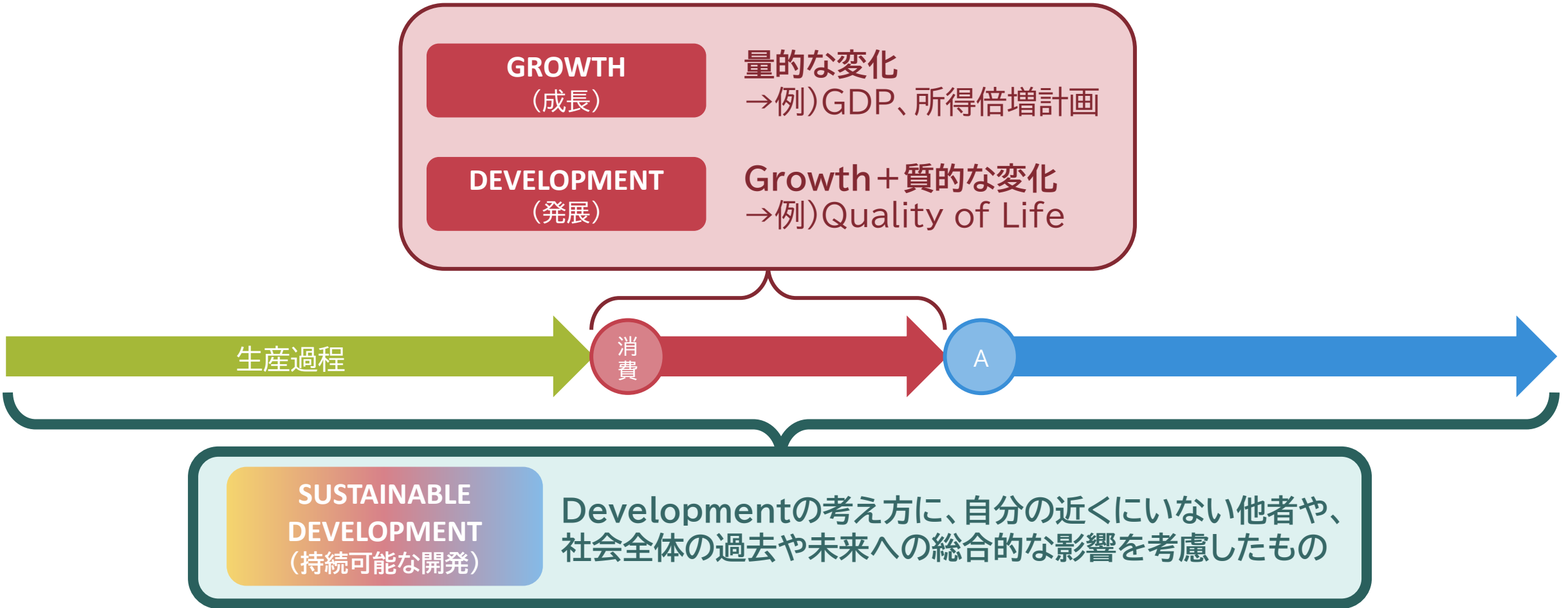
世界的な社会課題の「**根源(=問題の発生要因)**」に着目





①SDGsの本質を理解する

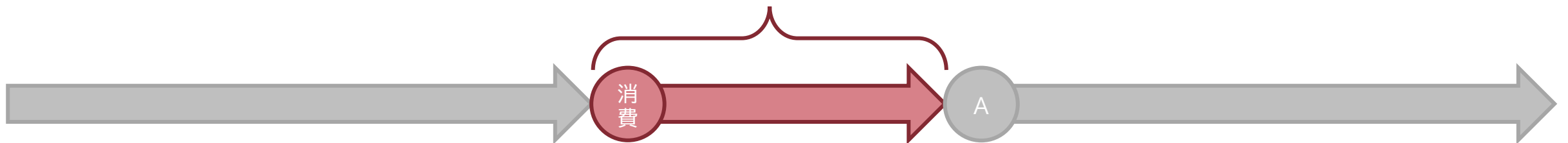
ー持続可能な開発(Sustainable Development)とは





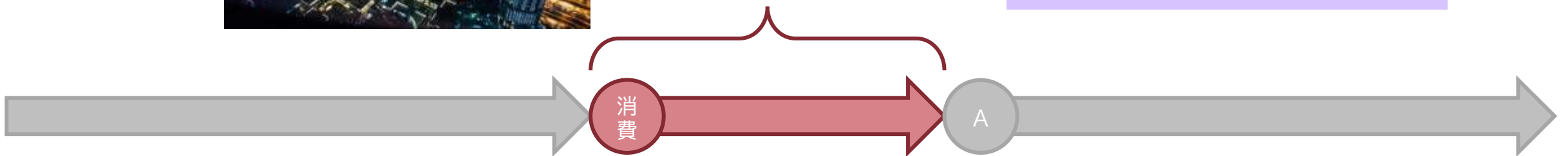
①SDGsの本質を理解する ー持続可能な開発(Sustainable Development)とは

これまでの経済的な「成功」とは





①SDGsの本質を理解する —持続可能な開発(Sustainable Development)とは





①SDGsの本質を理解する ー持続可能な開発(Sustainable Development)とは





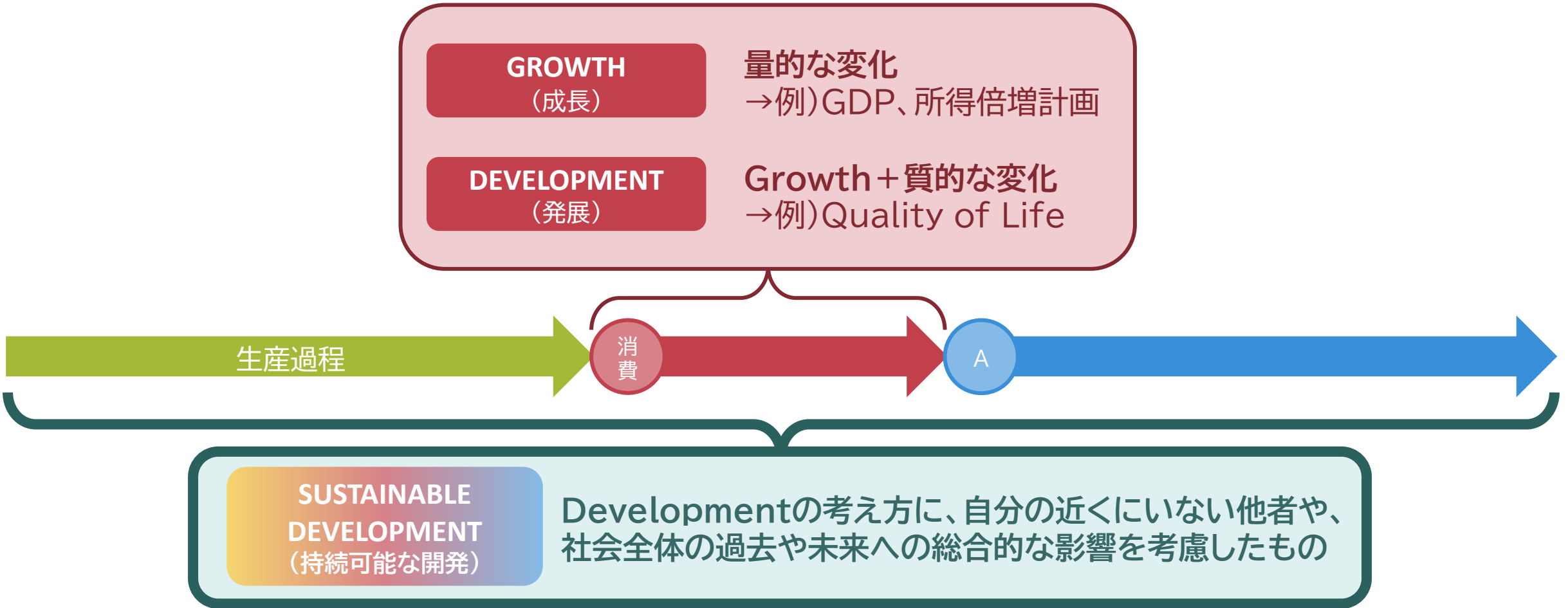
①SDGsの本質を理解する ー持続可能な開発(Sustainable Development)とは





①SDGsの本質を理解する

ー持続可能な開発(Sustainable Development)とは





①SDGsの本質を理解する

ー日本の現在地

国際ランキング

日本

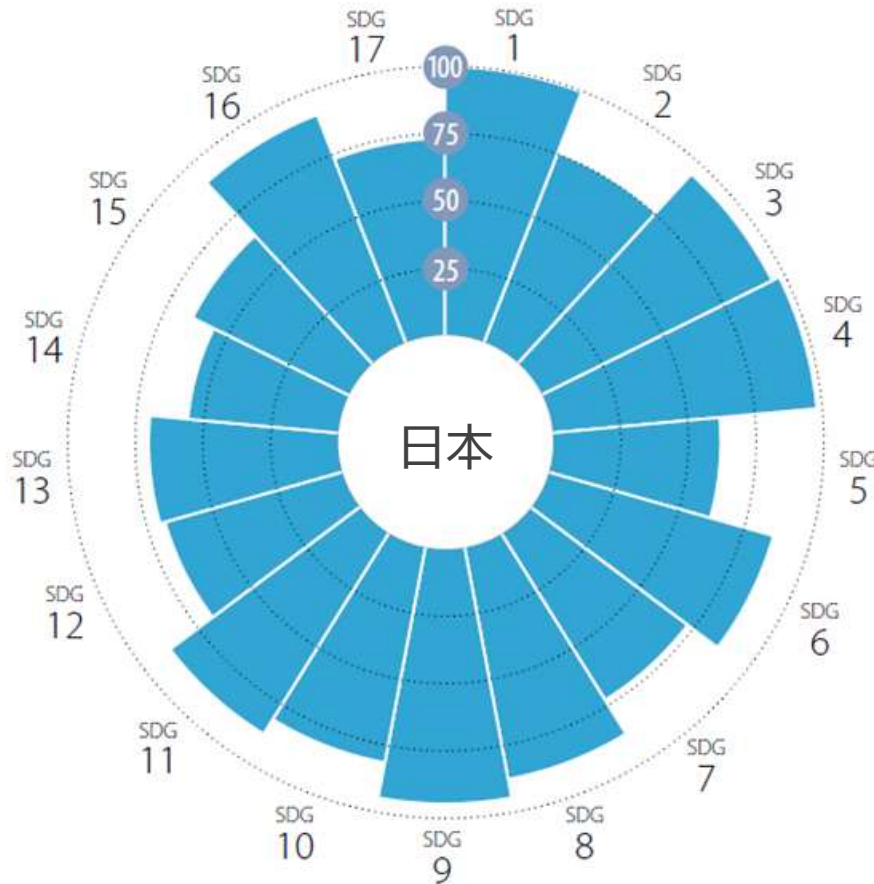
19 / 163

日本のスコア



アジア平均: 77.2

▼ SDGs17の各目標に対する日本のスコア



世界平均のSDGs達成度は、20ー21年の連続で微減。

- **新型コロナウイルスの流行の影響**
⇒1番「貧困をなくそう」、8番「働きがいも経済成長も」
- **ロシアのウクライナ侵攻等の影響**
⇒食糧安全保障やエネルギー価格高騰への懸念

日本が「達成見込み」とされている目標

- 目標4「質も高い教育をみんなに」
- 目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」
- 目標16「平和と公正をすべての人に」

日本が「深刻な問題がある」と評価された目標

- 目標5「ジェンダー平等を実現しよう」
- 目標12「つくる責任」
- 目標13「気候変動に具体的な対策を」
- 目標14「海の豊かさを守ろう」
- 目標15「陸の豊かさを守ろう」
- 目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」



第2章

企業がSDGsに取り組む 意義とメリットを理解する

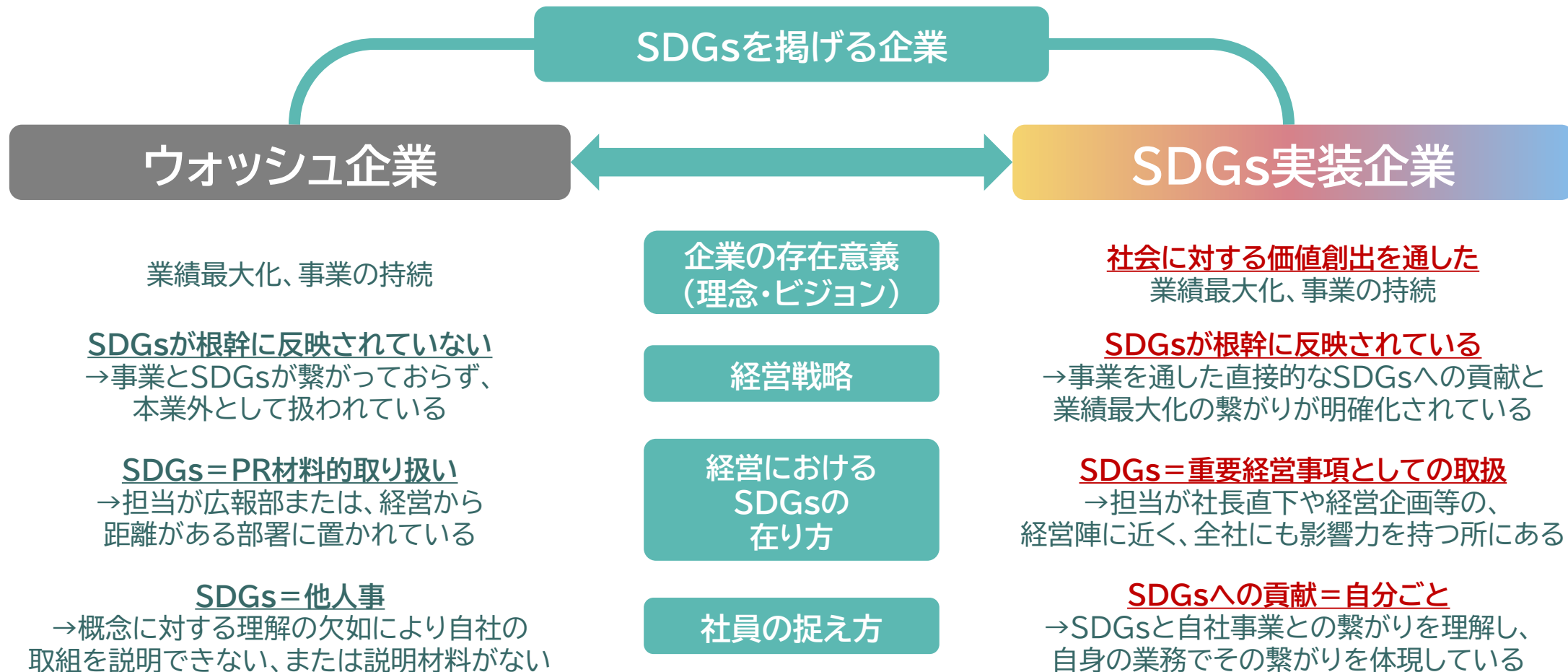


②企業がSDGsを経営実装することの意義 ー「リスク」と「機会」としてのSDGs





②企業がSDGsを経営実装することの意義 —「取り組みたい」vs「取り組めない」が生み出すSDGsウォッシュ





③SDGsの経営実装の在り方 —SDGs経営ツリーの概念で考える

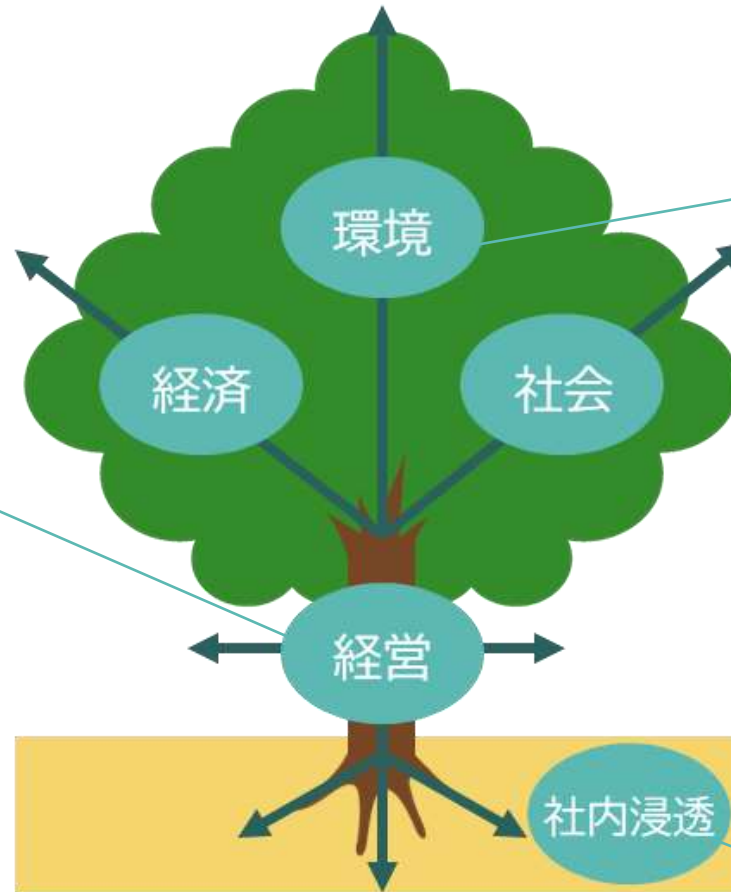
SDGs経営の実践

⇒”木の幹”の太さ

- SDGsに関する行動が、経営に紐づき、社員の理解・行動によって主体的に体现されているか
- SDGコンパスの5つのステップに基づいて評価



SDGコンパスの5ステップ



環境・経済・社会の取組

”木の枝葉”の充実

- 環境・経済・社会に関する取組が、それぞれの段階にあるのか
- 相互に関係するSDGsの目標を、バランスよく取り入れられているか

社内への浸透

”木の根”の深さ

- SDGsに関する取組みが、どこまで社内に浸透しているか



Q&A



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS の 経営実装をサポートします

SDGs経営実装に取り組む企業であるからこそ提供できる、
本質的な“SX”サステナブル・トランスフォーメーション実現に向けた支援



SDGsの経営実装へむけて、
できるところから
一歩を踏みだしてみませんか？

アデコグループジャパンは
自社の経験に基づき、
様々な企業のSXを
支援しています。

A night sky filled with stars, with a satellite dish on a mountain peak in the foreground.

Thank you